

キャプチャーボックス GV-BCTV7/USB2 取扱説明書①

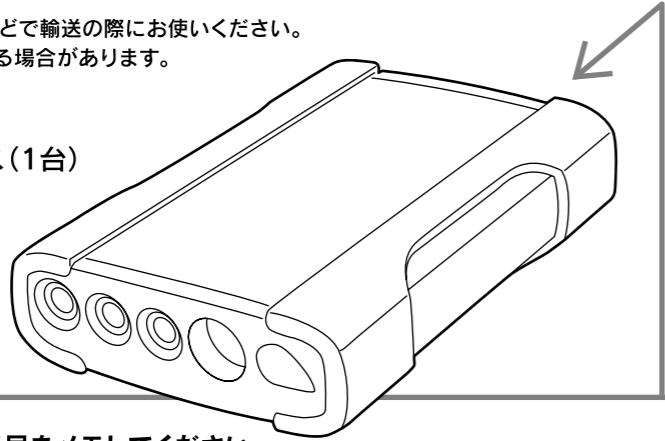
150692-01

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。

箱の中には

- 箱・梱包材は…大切に保管し、修理などで輸送の際にお使いください。
- イラストについて…実物と若干異なる場合があります。

□ キャプチャーボックス (1台)



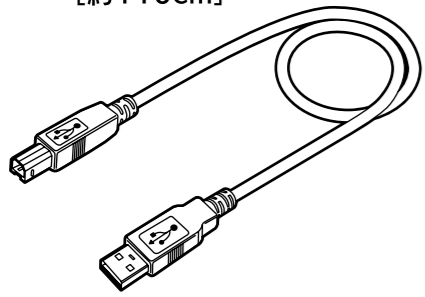
■ シリアル番号をメモしてください

ここにシリアル番号をメモしてください。

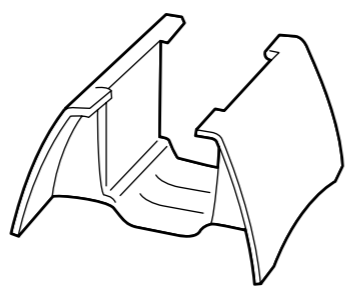
※シリアル番号は、本製品背面に貼られているシールにある12桁の英数字(例:ABC1234567ZX)です。シリアル番号は、ユーザー登録・ダウンロードの際に必要です。

- ユーザー登録 ⇒ <http://www.iodata.jp/regist/>
- ダウンロード ⇒ <http://www.iodata.jp/lib/>

□ USBケーブル (1本) [約110cm]



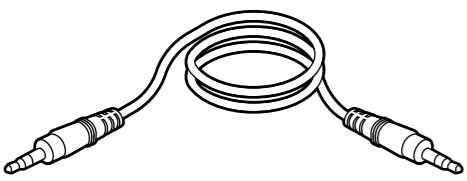
□ スタンド (1個)



□ ロッドアンテナ (1本) [約12.5~76.6cm]



□ オーディオケーブル (1本) [約100cm]



□ GV-BCTV7/USB2サポートソフト (1枚) [CD-ROM]

- ドライバ
- DigiOnTVR L.E. for I-O DATA
- reserMail
- Adobe Reader
- DirectX 9



☑ キャプチャーボックス取扱説明書① (1枚) [本書]

□ キャプチャーボックス取扱説明書② (1枚)

動作環境

対応機種	DOS/Vマシン ^{※1}
対応OS	Windows XP Service Pack 1以降 ^{※2※3}
CPU ^{※4}	視聴時: Intel Pentium III 800MHz以上 または その同等品 録画時 ^{※5} : Intel Pentium 4 1.7GHz以上 または その同等品
メモリ	128Mバイト以上 (256Mバイト以上を推奨)
ハードディスク	100Mバイト以上の空き容量 ^{※6※7} (NTFSファイルシステム推奨)
Windowsグラフィックアクセラレーター ^{※8}	解像度: 1024×768ドット以上 画面の色: 16ビットハイカラー以上
サウンド	48kHzステレオ再生およびDirectSoundに対応したサウンドカードが必要
CD-ROMドライブ	インストール時に必要
USBポート	USB 2.0 ^{※9} ポートを搭載していること
インターネット接続環境	Windows Update、EPGを利用した録画予約に必要

- ※1 弊社では、OADG加盟メーカーのDOS/Vマシンで動作確認をしています。
- ※2 Windows Updateにて[Windows XP SP1用推奨修正プログラム KB822603]を適用してください。操作については、キャプチャーボックス取扱説明書②の[3. 確認しよう]をご覧ください。
- ※3 「ユーザーの切り替え」には対応しておりません。「ユーザーの切り替え」を行う場合は、あらかじめ本製品に添付のソフトウェアを全て終了させてください。
- ※4 ご利用の機能によっては、さらに高速な環境が必要となる場合があります。
- ※5 MPEG-2形式(352×480、2150kbps)でのキャプチャー、メディアへのリアルタイム録画を行う際に必要なCPU速度です。
- ※6 7200rpm以上のハードディスクを推奨します。
- ※7 録画保存には、別途空き容量が必要です。また、DVD書き込みには最大約10Gバイトの空き容量が必要となります。
- ※8 種類やVRAMの容量によって表示条件(解像度、色数、リフレッシュレートなど)が制限される場合があります。
- ※9 下の注意にある[USB 2.0機器として動作するための条件]をご覧ください。

注意

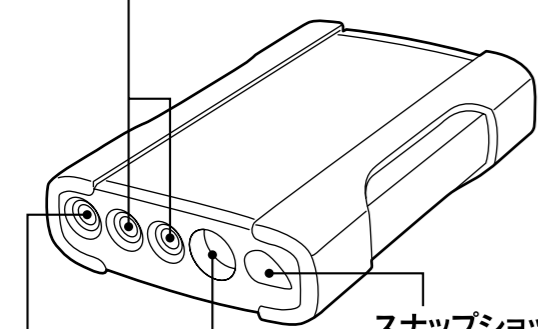
- 他のUSB機器を同時に使わないでください
本製品の転送速度が遅くなる場合があります。
- USB 2.0機器として動作するための条件
 - Microsoft Corporationの提供するUSB 2.0ドライバがインストールされていること。
 - 本製品に添付しているUSBケーブルが、USB 2.0対応のUSBケーブルを使っていること。
- Microsoft Corporationの提供するUSB 2.0ドライバのインストール
弊社Webページで弊社製「CBUSB2」「WN-B11/CBU2」を例としたご案内をしております。下記アドレスをご覧ください。
<http://www.iodata.jp/support/advice/usb20/index.htm>
他製品の詳しい説明については、パソコンメーカー様もしくはインターフェイス製品メーカー様にご確認ください。
- USB 2.0ホストコントローラとUSB 2.0ドライバの確認
キャプチャーボックス取扱説明書②の[3. 確認しよう]でご確認ください。
- USBハブや延長ケーブルに、本製品を接続する場合
本製品を使えないことがあります。その場合は、パソコンのUSBポートに接続してください。
- 他のキャプチャー製品との併用はできません
他のキャプチャー製品をお使いの場合、あらかじめ全て取り外し、それらの製品をアンインストールしてください。
- DVD-R/RW、DVD+R/RW、DVD-RAMドライブ
DigiOnTVRでDVDに書き込み場合は、DVD-R/RW、DVD+R/RW、DVD-RAMドライブが必要です。対応するドライブについては、Webサイト (http://www.digion.com/pro/dr_main.htm) をご覧ください。
- 省電力機能について
スタンバイ・休止状態から復帰しての録画予約には対応しておりません。録画予約を行う場合は、あらかじめこれらの機能をOFFにしてください。

本項条件に適合するすべての環境にて動作保証するものではありません。
また、本項条件に適合する環境であっても、グラフィックアクセラレータやハードディスクなどの性能により、コマ落ち等が発生する場合があります。

各部の名称・機能

前面

オーディオライン入力
映像機器からの音声を入れます。

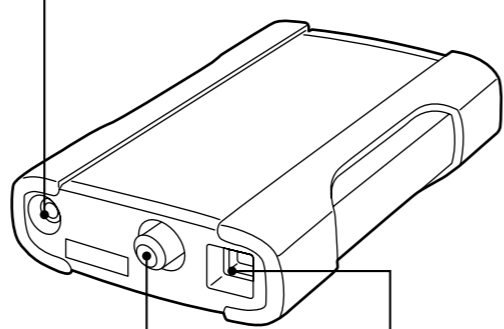


ビデオ入力
Sビデオ入力
映像機器からの映像を入れます。

スナップショットボタン
パソコンに接続すると、緑色に点灯します。DigiOnTVRで使われると、赤色に点灯します。DigiOnTVR起動中に押すと、表示されている画面を静止画として保存します。

背面

オーディオライン出力
添付のオーディオケーブルでパソコンと接続します。



アンテナ入力
アンテナ線を接続します。

USBポート
添付のUSBケーブルでパソコンと接続します。

サポートソフトの削除

サポートソフトの削除(アンインストール)方法について説明します。

- サービス品のソフトウェアの削除
各ソフトウェアのオンラインマニュアルなどをご覧ください。
- Windowsにログオンするときは
コンピュータの管理者グループに属するユーザーでログオンしてください。

ドライバの削除

① サポートソフトを挿入します。

GV-BCTV7/USB2サポートソフトをCD-ROMドライブに挿入します。
⇒メニューが表示されます。



メニューが表示されない

- ①「マイコンピュータ」を開きます。
- ② [GV-BCTV7/USB2] → [SETUP] の順にダブルクリックします。⇒メニューが表示されます。

② [ドライバのインストール]をクリックします。

⇒インストール画面が表示されますので、[アンインストール]を選んで[OK]ボタンをクリックしてください。
ドライバのアンインストールが始まります。
作業が完了しましたら、再起動を要求されます。再起動してください。

困った時には

原因	解決方法
原因1 正しく接続されていない	キャプチャーボックス取扱説明書②の[1. 接続しよう]をご覧ください。パソコンとの接続を確認してください。
原因2 USBオーディオがインストールされていない	キャプチャーボックス取扱説明書②の[3. 確認しよう]をご覧ください。本製品を確認してください。
原因3 スピーカーが繋がっていない	パソコンとスピーカーが繋がっているかを確認してください。
原因4 DigiOnTVRの音量が小さく設定されている/ミュートになっている	DigiOnTVRの音量を大きく設定してください。
原因5 Windowsのボリュームが小さい	他のアプリケーションなどで音声を確認してください。音声が聞こえない場合は、Windowsのボリューム([メイン] [WAVE])を大きくしてください。
原因1 別の操作によりパソコンに負荷がかかっている	他の操作や常駐アプリケーションを終了してください。終了後、しばらくしてからもう一度おためしください。
原因2 DigiOnTVRの設定でパソコンに負荷がかかっている	DigiOnTVRのモニタウィンドウを右クリックし、表示された[デインターレース表示]のチェックを外してください。また、キャプチャー時の画面サイズを小さくしてください。
原因3 USBオーディオを使っている	オーディオケーブルでなく、USBケーブルで音声を入力している場合、パソコンに負荷がかかります。その場合は、通常の接続およびデバイス設定に戻してください。
原因4 Windows XP用推奨修正プログラムKB822603がインストールされていない	キャプチャーボックス取扱説明書②の[3. 確認しよう]をご覧ください。Windows XP SP1用推奨修正プログラム KB822603をインストールしてください。

仕様

TVチューナー	受信TV ch	VHF: 1~12ch, UHF: 13~62ch, CATV: C13~C63ch	
	TV音声	モノラル	
	アンテナ入力	F型コネクタ	
ビデオ	映像方式	NTSC	
	映像調整	明るさ、コントラスト、色相、彩度の調整が可能。	
	ビデオ入力	RCAピン	
	Sビデオ入力	ミニDIN 4ピン	
オーディオ	ライン入力	RCAピン(L/R)	
	ライン出力	φ3.5 ステレオ ミニジャック	
USB	USBポート	USB-Bコネクタ	
	ビデオ画素数	320×240~720×480	
MPEG圧縮	ビデオビットレート	500k~15Mbps (VBR, CBR)	
	オーディオビットレート	64~384kbps	
	サンプリング周波数	32kHz, 44.1kHz, 48kHz	
電源	DC+5V (パソコン本体より供給)※	消費電流 (MAX)	500mA
サイズ	約26(W) × 約79(D) × 約114(H) mm (台座含まず)	使用温度範囲	+5~+35℃
質量	約210g (台座含まず)	使用湿度範囲	20~80% (結露なきこと)

※パソコンがバッテリー動作時、本製品は十分な電源を得られない場合があります。その場合、パソコンはACアダプターを付けてお使いください。

必ずお守りください

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際は、必ず記載事項をお守りください。

This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.

警告および注意事項

	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵記号の意味

	この記号は注意(警告を含む)を促す内容を示すものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。		〈例〉「発火注意」を表す絵表示
	この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。		〈例〉「分解禁止」を表す絵表示
	この記号は必ず行っていたきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。		〈例〉「電源プラグを抜く」を表す絵表示

警告

- 本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。**
- 煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。パソコンから取り外してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 本製品を修理・改造・分解しないでください。**火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。
- 本製品を取り付ける場合は、必ず本書で接続方法をご確認ください。以下のことにご注意ください。**
 - 接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。故障や動作不良の原因になります。
 - 接続するコネクタやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルから発熱したり火災の原因となります。
- 本製品の取り付け・取り外しの際は、必ず本書で方法をご確認ください。**間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因となります。
- 本体を濡らさないでください。**火災・感電の原因となります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺のご使用は、特にご注意ください。
- 濡れた手で本製品を扱わないでください。**感電や、本製品の故障の原因となります。

注意

- 本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。**
 - 故障の原因になることがあります。
 - 振動や衝撃の加わる場所
 - 直射日光のあたる場所
 - 湿気やホコリが多い場所
 - 温度差の激しい場所
 - 熱の発生する物の近く(ストーブ、ヒータなど)
 - 強い磁力電波の発生する物の近く(磁石、ディスクレイト、スピーカー、ラジオ、無線機など)
 - 水気の多い場所(台所、浴室など)
 - 傾いた場所
 - 腐食性ガス雰囲気中(Cl₂、H₂S、NH₃、SO₂、NOxなど)
 - 静電気の影響の強い場所
- 本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。**
 - 落としたり、衝撃を加えない
 - 重いものを上にのせない
 - 本製品のそばで飲食・喫煙などをしない
 - 本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
 - 本製品内部およびコネクタ部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください
- 本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。**
 - 洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
 - ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
 - 市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因となります。
- 本製品を結露させたまま使わないでください。**時間をおいて、結露がなくなつてからお使いください。本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、表面・内部が結露する場合があります。そのまま使うと誤動作や故障の原因となる場合があります。
- 本製品内部およびコネクタ部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。**

- 動作中にケーブルを激しく動かさないでください。**接触不良およびそれによるデータ破壊などの原因となることがあります。
- 本製品のコネクタには触れないでください。**コネクタに触れると静電気により、本製品が破壊されるおそれがあります。

使用上のご注意

- ケーブルは、コネクタを持って取り外す。ケーブルを取り外すときは、ケーブル部分ではなく、コネクタを持って取り外してください。
- ラジオやテレビジョン受信機に近接して使用しない

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。



お問い合わせ

●DigiOnTVRについて

添付の「DigiOnTVR」に関するお問い合わせは株式会社デジオンで受け付けています。

株式会社デジオン サポートセンター	
電話	092-833-6288
	※受付時間 10:00~12:00、13:00~17:00 月~金曜日(祝祭日および特別休業日を除く)
インターネット	http://www.digion.com/
E-Mail	support@digion.com
FAX	092-833-6278

●reserMailについて

添付の「reserMail」に関するお問い合わせはADCテクノロジー株式会社で受け付けています。

ADCテクノロジー株式会社 ユーザーサポート係	
E-Mail	support@epoint.co.jp
※お問い合わせの際は、本製品名もお知らせください。※お問い合わせは、E-Mailでのみ受け付けております。	

●本製品について

本製品に関するお問い合わせは弊社サポートセンターで受け付けています。

- ①弊社ホームページをご確認ください。
[困った時には]で解決できない場合は、サポートWebページ内の「製品Q&A、News」などもご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考にさせていただきます。
製品Q&A、Newsなど <http://www.iodata.jp/support/>
- また、添付のサポートソフトをバージョンアップすることで解決できる場合があります。下記の弊社サポートライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。
弊社サポートライブラリ <http://www.iodata.jp/lib/>

②それでも解決できない場合は・・・

住所	〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル 株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
電話	本社…076-260-3646 東京…03-3254-1036 ※受付時間 9:30~19:00 月~金曜日(祝祭日を除く)
FAX	本社…076-260-3360 東京…03-3254-9055
インターネット	http://www.iodata.jp/support/

- お知らせいただく事項について**
1. ご使用の弊社製品名。
 2. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番。
 3. ご使用のサポートソフトのバージョン。
 4. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン、メーカー名。
 5. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態(画面の状態やエラーメッセージなどの内容)

修理

修理について

- 本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。
- お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。
 - 修理金額について
 - 保証期間中は、無料修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
 - 保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができません場合があります。
 - お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。(ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。)修理しないご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

- 本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。
- メモに控え、お手元に置いてください
お送りいただく製品の製品名、シリアル番号(製品に貼付されたシールに記載されています)、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。
 - これらを用意してください
 - 必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書(コピー不可)
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
 - 下の内容を書いたもの
返送先[住所/氏名/(あれば)FAX番号]、日中にご連絡できるお電話番号、ご使用環境(機器構成、OSなど)、故障状況(どうなったか)
 - 修理品を梱包してください
 - 上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
 - 輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。
 - 修理をご依頼ください
 - 修理は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
 - 送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小袋でお送りください。
- [送付先] 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

修理品の返送

- 修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

別売オプション

GV-MVP/Rckit

～本製品をリモコンで操作したい方に～

本製品をリモコンで操作することができます。

リモコンの操作方法については、DigiOnTVRのヘルプをご覧ください。